

にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10
電話 098-930-2525(にこにこ)
FAX 098-933-1324
ホームページ <https://www.ryokujikai.or.jp/>
メール info@ryokujikai.or.jp



飛行日誌



テレビ出演などで、琉球風水師のシウマさんが話題になっている。風水は、古代中国の思想で、都市、住居、建物、墓などの位置の吉凶禍福を決定するために用いられてきた、「気の流れを物の位置で制御する」という思想で四千年以上前の中国で誕生した、気の力を利用した環境学である。

風水は、自然界の水や木、土などがもつパワーのバランスを考えて、「気」の流れをコントロールし、より良い環境をつくることを目指すもの。生活環境を整える大切さを教えてくれて、「地理や衣食住、物質全て、人間関係も含めたすべての環境次第で人の運気は大きく変わる」という考え方で、特に住空間はその人の根本的な運気に大きく関わっていると云われていて、日本だけでなく世界中の有名な建物にも、風水を取り入れて建てられた建造物がたくさんあるということである。

風水には実に様々な流派があり、流派によって、吉方位やその年の運氣の解釈も異なり、琉球風水は沖縄の風土や文化の中でオリジナリティに発展した風水のことで、もちろん、伝統的な中国風水の流れを汲んではいるが、より「自然との調和」を重んじた内容になっているのが特徴的だそうである。

琉球風水の歴史をたどっていくと、古くは琉球王国時代まで遡り、台風の影響等、中国とも本州とも違う気象条件の中でいかにして気候や外敵から王朝を守るか、中国から入ってきた風水をそのまま使うだけでは十分に国を守ることができない、そこで、新たな知恵と工夫を盛り込んでいくことよって琉球独自の新しい風水学を確立したということである。

琉球風水志のシウマさんによると二〇二三年の総合運は「協調性」「チームワーク」がテーマになるとのこと。戦わないこと、足並みをそろえようということがポイントになってくる。優柔不断になりやすい一年でもあるので、周囲に流されやすく自己主張や自分の持っている力を発揮できないまま一年が過ぎてしまう可能性もある。スピードが速い一年になるので、自分の直感を信じて行動をおこすということをしないといけない。二〇二三年は失敗したとしても人間関係を上手にやっている人は助けられる。したがって誰かに相談するといった方向へ軌道修正してもらえらる。

また、二〇二三年の暦は「癸卯 四緑木星」。四緑木星の特性のように動く運気が上がる。四緑木星の人は素直で、協調性があり、足並みをそろえ、優しいという方が運よく過ごせる、という特徴があるので、二〇二三年は「協調性、けんかをしない、足並みをそろえる」ということがテーマになる。また、琉球風水はまず動くこと。自ら開運をつかみに行きましょうというのが基本にあるという。今年、琉球風水に気をゆだね、法人全体が、協調性とチームワークで躍進できるようにしたいものである。

(介護老人福祉施設緑樹苑 施設長 兼城正彦)

令和4年「クリスマス&忘年会」を開催



令和4年12月23日に介護老人福祉施設緑樹苑では「クリスマス忘年会」を開催した。

はじめに兼城施設長の挨拶があり、職員によるクリスマスの歌が披露された。

次に、皆さんお待ちかね毎年恒例の『ビンゴ大会』を実施。なかなか「ビンゴ」の声が上がらなかったが、一人がビンゴを出すと、一人、また一人と次々とビンゴの声が上がった。景品が当たった方はクリスマスツリーの前で記念撮影。恥ずかしそうにしながらも、うれしそうな表情を見せていた。

景品以外にも、利用者の皆さんお一人一人にクリスマスプレゼントが贈られた。

(具志堅勝)



緑樹苑 令和五年「新年会」を開催



令和5年1月4日(水)、介護老人福祉施設緑樹苑では新年会が行われた。

兼城施設長が新年の挨拶を述べ、橋詰課長と田場管理栄養士による「かぎやで風」が披露された。次に利用者・職員一緒にお正月の歌「一月一日を唄った」。

コロナウイルス感染防止のため規模を縮小しての開催であったが、今年も素晴らしい新年を迎える事が出来た。(具志堅勝)



新年を祝い「新年会を開催(緑樹苑デイサービスセンター)



新年を迎えた1月4日(水)、緑樹苑デイサービスセンターでは令和5年新年会が行われた。

職員による「かぎやで風」で幕があがり着物姿の職員に「綺麗だね」「正月らしいねー」などの声が上がった。また、今年一年の健康を願ってみんなで乾杯をした。

みどり学童クラブの児童たちも参加し、利用者の皆さんへ新年の挨拶を行った。今年頑張りたいことを発表し、それを聞いた利用者さんは「すごいねー」「応援しているよ」と、笑顔で声を掛けていた。

続いて、午前に書いた書初めがお披露目された。「正月」「うさぎ」「大」などの作品が紹介された。中にはうさぎの絵を描いた利用者もいた。最後は、カチャーシーを全員で踊り新年を祝った。(知念綾乃)



特養緑樹苑「11月誕生会」



11月24日(木)、介護老人福祉施設緑樹苑の11月誕生会が行われた。兼城施設長より、誕生者へのお祝いの挨拶とともにプレゼントが贈られた。
職員による余興では、『ソーラン節』が披露され、誕生者の皆さんをはじめ、参加者全員、笑顔を見せ楽しんでいった。(仲宗根亮)



特養緑樹苑「12月誕生会」



12月15日には12月の誕生会が行われた。司会と兼城施設長の挨拶から始まり、プレゼントの贈呈が行われた。
職員による余興では、最初に具志堅勝介護員によるエレキベースの演奏を披露。12月にちなんだ曲を演奏し、盛り上がった。続いての余興では、職員全員による『ヤングマン』の踊りを披露した。職員の慣れない踊りに四苦八苦する様子に、利用者の皆さん楽しんだ様子であった。(具志堅勝)



ケアハウスはいびすかず「クリスマス忘年会」



12月23日(金)、ケアハウスはいびすかずではクリスマス忘年会が開催された。
プログラムのスタートは仲里主任の司会挨拶に始まり、続いて桃原施設長挨拶のあと、皆さんお待ちかねのおやつ提供。乾杯の挨拶には利用者代表として内間美幸さんが盛大に盛り上げた。余興では、職員による『うちなー方言じゃんけん』のほか、「故郷」肝がなさ節の振り付けを交えてご利用者参加の楽しめる内容となり、皆さん楽しんでリズムをとられていた。厨房調理員によるクリスマスケーキの紹介等もあり、和やかにプログラムは進み、プレゼント贈呈では、職員の思いを込めて選んだ贈り物に利用者の皆様からたくさん笑顔があった。祝賀係長による閉会のあいさつで滞りなく会を終了した。(豊田綾子)



ケアハウスていんさぐめ花「クリスマス忘年会」



12月23日(金)、ケアハウスていんさぐめ花のクリスマス忘年会が開催された。小渡施設長の挨拶に始まり、全員で『赤鼻のトナカイ』『きよしこの夜』を合唱した後、職員によるハンドベル演奏で『きよしこの夜』を演奏。アンコールが出るほど大盛況で皆さん喜んでいった。
また、施設長によるピアノ演奏で『故郷』『お正月』などを全員で合唱。職員による民舞では『ていんさぐめ花』を披露し、盛り上がった。
利用者の皆さんにクリスマスプレゼントが贈呈され、最後に全員でカチャーシーを踊り、涙を流すほど喜ぶ方も、「とても楽しかった」と、利用者の皆さん笑顔を見せていた。(金城清隆)



緑樹苑デイサービスセンター、クリスマス忘年会



12月26日(月)、緑樹苑デイサービスセンターでは「クリスマス忘年会」が開催された。
みどり学童クラブの児童たちによる『竹馬』『駒まわし』『ダンス』などが披露され、子ども達の姿を見て嬉しそうに拍手しながら応援し喜んでいました。その後、利用者皆さんでクリスマスソングを歌い、職員による余興ではダンスを披露。皆さん笑顔でクリスマス忘年会を楽しんだ。(崎原さゆり)

避難誘導訓練を実施 緑樹苑デイサービスセンター・みどり学童クラブ



火災を想定し、避難誘導
緑樹苑デイサービスでは12月5日(月)に利用者、職員の避難誘導訓練を実施した。
訓練では、裏庭にあるボイラーを火元とし、ホール出入口から利用者28名、応援を含め職員10名でデイサービスの中庭への避難誘導訓練を実施した。裏庭のボイラーが火元になる為、火元の近い利用者から避難誘導を始めた。前回と比べ、利用者も増えたが、滞りなく避難誘導ができた。
デイサービスでは、年2回の避難訓練に加え、定期的に利用者・職員一緒になって火災や地震、台風などの災害等に関して、クイズ形式で出題し、防災意識の啓発に取り組んでいる。
(渡久地二)



不審者侵入を想定、防犯訓練
12月27日(火)、みどり学童クラブ内で防犯訓練を行いました。不審者を装った職員を相手に、児童を誘導する支援員、不審者対応をする支援員、両方をフォローする支援員とに分かれ、児童たちを安全な場所まで誘導するという一連の流れの中で、参加した児童たちはしっかりと支援員の指示に従い、速やかに行動することが出来ました。
日頃から防災だけでなく、怪しい人物に出くわした時の対応も大事だということ、いかにおすしをしつかり覚える事などを話し、訓練は終了しました。
(野崎太郎)

11月・12月・1月 誕生日会 緑樹苑デイサービスセンター



12月1日(木)、緑樹苑デイサービスセンターでは、11月生まれの誕生日会が行われた。誕生者の紹介が行われ、全員で誕生者を祝って乾杯。職員による余興では、唄三線や踊りが披露され、参加者の皆さんも一緒に楽しみました。最後に、誕生者の3名から感謝のことが述べられ、皆さん笑顔を見せていた。



12月13日(火)、樹苑デイサービスセンターでは、12月生まれの誕生日会が行われた。12月生まれの4名おり、今回は2名が参加された。乾杯では、利用者が「お誕生日おめでとう、乾杯！」と音頭をとってくれた。余興では、ウクレレの演奏で、職員が踊りを披露した。
「いつもは三線だけどまた違った感じがするね」と楽しんでる様子。民舞の後は、比嘉樹主任による三線ショー。知っている曲が流れると皆さん一緒に口ずみ、最後は皆でカチャーシーを踊って幕を閉じた。誕生者からは「ありがとうね、来年がまた楽しみ」との声が聞かれた。
(知念綾乃)



令和5年1月17日(火)緑樹苑デイサービスセンターでは、1月生まれの誕生日会が開催された。まず、利用者の眞栄田幸子さんによる乾杯の音頭から始まり、誕生者の紹介また、誕生会の歌を皆と一緒に歌った。
余興では、職員による『一人羽織り化粧編』を披露。まるで化粧物のような仕上がり、会場は笑いに包まれた。その後、獅子舞のように退場する姿に拍手が送られた。
その他、職員の歌やカチャーシーで利用者の皆さん盛り上がり、楽しい誕生会となった。(崎原さゆり)

2月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさくぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(水)	ミニシアター		映写会		
2(木)		おやつ会(2階)	脳トレ		
3(金)			輪投げ	節分の日	
4(土)			手工芸		園外活動
5(日)					
6(月)			民舞		
7(火)			歌会		
8(水)	ミニシアター		映写会	カフェタイム	
9(木)		おやつ会(3階)	脳トレ	防災訓練	
10(金)			輪投げ		
11(土)			手工芸		学童休園日
12(日)					
13(月)			民舞		
14(火)			防災訓練	誕生会	
15(水)	ミニシアター		映写会		
16(木)	誕生会	おやつ会(4階)	脳トレ・誕生会		
17(金)			輪投げ		
18(土)			手工芸		園外活動
19(日)					
20(月)			民舞		
21(火)			歌会・スカイガーデン		
22(水)	ミニシアター	消防訓練	映写会		
23(木)			脳トレ	手作りおやつ会	学童休園日
24(金)		誕生会	輪投げ		
25(土)			手工芸		園外活動
26(日)					
27(月)			民舞		
28(火)			歌会		

緑樹会のホームページから竹とんぼをご覧いただけます。



またはインターネット検索で

緑樹会 竹とんぼ

（砂川智規）

今月号では各施設の新年会やクリスマス忘年会、誕生会や避難訓練の様子などを紹介しました。昨年までは中止や規模を縮小しての開催だった行事も感染対策をとりながら実施しています。

毎月の誕生会や手作りおやつ会、クリスマスやお正月、節分、ひなまつり、夏まつりなどの季節の行事、母（父）の日や運動会、敬老会など、日々のレク活動に至るまで、介護職員は一生懸命、利用者の皆さんを楽しませるため、飽きさせないようにするため、ひとつひとつに様々な趣向を凝らし、工夫し、計画し、日夜、利用者の皆さんの笑顔を思い浮かべながら、毎日を有意義に過ごしてもらうため、心豊かな生活の実現のために、日々、努力を続けています。

編集後記

**私たちと一緒に働きませんか？
高齢者を支える仕事です！**

緑樹会では、職員を募集しています。詳しい内容はホームページをご覧ください。



求人ページ
QRコード

